

**第156回国際高官セミナー**  
**「被害者保護と修復的司法の取組」**

**1. 日程及び参加者**

- 平成26年1月15日（水）～2月14日（金）
- 海外参加者6か国8名（コースカウンセラー1名を含む。）
- 国内参加者7名

**2. セミナー概要**

被害者保護及び修復的司法に基づくプログラムの充実、被害者対策に関する国際的潮流であるが、アジア、アフリカ、中南米地域の諸国においては、被害者保護及び修復的司法に関する制度がまだ十分でない場合が見られ、これからの対応が求められている状況にある。

本セミナーでは、刑事司法過程における犯罪被害者対策に関し、国際比較の視点を踏まえた情報交換等を通じ、その実情及び課題を明らかにするとともに、適正手続や被疑者・被告人等の権利にも配慮しつつ、修復的司法アプローチを含む刑事司法過程における被害者対策を拡充するための方策を検討することを目的とした。

主要な検討項目は以下のとおりである。

- 刑事司法の各段階における被害者保護の現状と課題
- 刑事司法の各段階における修復的司法の現状と課題

**3. 客員専門家等**

本セミナーの一環として、アジ研教官による講義のほか、以下の客員専門家・外部講師による講義を行った（敬称略）。

**【客員専門家】**

- ブライアン・スティールズ 修復的司法のためのアジア太平洋フォーラム代表  
・カーティン大学先住民研究センター上席主任研究員
- ベティ・パン・モーイン 香港警察刑事部刑事関係支援部門次長
- ゲルド・キリヒホッフ 常磐大学国際被害者学研究所教授

**【外部講師】**

- 染田 恵 大津保護観察所長・早稲田大学法科大学院講師
- 池田 暁子 内閣府被害者等施策推進室参事官
- 斎藤 智子 警察庁長官官房給与厚生課犯罪被害者支援室課長補佐
- 飛鳥井 望 東京都医学総合研究所副所長・東京都犯罪被害者支援連絡会会長・公益財団法人被害者支援都民センター理事
- 野口 元郎 法務総合研究所国際協力部長・国際刑事裁判所被害者信託基金理事長

**【特別講話】**

- 小津 博司 検事総長

以 上